

布施勝治 （註） 新聞記者。明治十九年十月十六日新潟縣生れ、昭和十八年十一月二十七日没（八六一九三）。明治四十年東京外國語學校露語科卒。大阪毎日新聞社入社、歐洲特派員として四十五年ペテルブルグに渡りロシア革命を實見、爾來ソ聯道の第一人者となる。その後同社副主幹、取締役。戦後『産業經濟新聞』論說委員。

著書に『露國革命記』（大正七年十一月二十五日文雅堂）、『ソ聯報告』（大阪毎日新聞社編、昭和十四年一月十日大阪毎日新聞社・東京毎日新聞社・東京毎日新聞社）、『ソ聯百題』（昭和十九年八月五日相模書房、乾元社創設事務所）、『ロシア群像』（内題「ロシア群像―ウイツテからスターリンまで」昭和二十二年四月二十五日北光書房）、『スターリン傳』（昭和二十四年一月十日燈台書院）、『クレムリンの巨星』（昭和二十六年一月二十日改造社）、『クレムリンの人々』（昭和二十八年四月二十日要書房）等。

